



2022年度
イスラーム信頼学
全体集会

対立と 紛争のなかで、 つなぐ

総合司会

石井正子 (立教大学)

討論者

辻 信一 (明治学院大学)

対立の

「紛争下での信頼と猜疑：
パレスチナ人と
「他者」が織り成す関係性」
鈴木啓之 (東京大学)

「ドイツのムスリムとユダヤ人の
関係性からみる移民問題の現状」
昔農英明 (明治大学)

「新疆ウイグル自治区における
信頼あるいは団結の問題：
民族幹部の形成と変容」
熊倉潤 (法政大学)

「第一次世界大戦期の
レバノン・シリア移民と
中東地域の再編」
黒木英充
(東京外国語大学AA研/北海道大学SRC)

ポスターセッション

2023年3月2日 (木) 11:00~18:00
東京外国語大学AA研 3階

「イスラーム信頼学」のコンセプトである、「信頼」や「コネクティビティ(つながりづくり)」をキーワードとした若手研究者中心のポスターセッションを設け、研究を通じた学術交流の機会とします。是非お立ち寄りください。

他者の排斥や民族・宗派紛争、さらには戦争…。こうした局面では「信頼」は破壊され、その構築は困難だと思われがち。しかし、そのさなかにあっても、対立する両者の間にスペースを作り出し、つなぐ。交渉する媒介者は存在します。潜在的あるいは構造的な暴力や剥き出しの暴力には何らかの形で政

治的権力が介入するので、つなぐ行為は水平・垂直いずれの方向にもはたらかざるをえません。現代のパレスチナ、ドイツ、新疆ウイグル、百年前の欧米・シリアを舞台に、対立や紛争の現場で、人はどのようなコネクティビティをもって関係と信頼を構築しようとするのか、本シンポジウムで考えてみましょう。

2023年
3月2日(木)
13:30~18:00

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化
研究所 (AA研)

対面開催
(オンライン併用)

をつなげるか

一般公開/無料

要事前登録

使用言語: 日本語

事前登録は
こちらから



<https://forms.gle/qF8PaureFqWfu7Cn7>

詳細は
こちらから



<https://connectivity.aa-ken.jp/activity/1089/>

同時開催

企画展「学知の共創を考える：
イスラーム信頼学・シビルダイアログキャラバンの試み」

2023年2月27日~3月10日 (平日) 11:00~16:30 (3月2日 11:00~18:30)
東京外国語大学AA研 1階 資料展示室

「イスラーム信頼学」は保育施設を舞台に、学術成果の社会への還元を目指すアウトリーチ活動(「シビルダイアログ」)を行ってきました。本展示では、2年間の成果と課題を振り返りつつ、新時代における学知の共創の在り方を探ります。